

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2021年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第22期（決算日：2017年7月7日）

第23期（決算日：2017年10月10日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る10月10日に第23期の決算を行いましたので、法令に基づいて第22期～第23期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
	円	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	百万円
14期(2015年7月7日)	11,225	700	6.0	657,282.97	3.8	93.4	—	28,659
15期(2015年10月7日)	10,057	0	△10.4	577,356.86	△12.2	98.2	—	24,689
16期(2016年1月7日)	9,226	0	△ 8.3	553,911.18	△ 4.1	95.8	—	20,805
17期(2016年4月7日)	8,589	0	△ 6.9	513,765.02	△ 7.2	91.9	—	18,393
18期(2016年7月7日)	8,061	0	△ 6.1	485,556.37	△ 5.5	95.9	—	15,795
19期(2016年10月7日)	8,713	0	8.1	542,727.56	11.8	96.1	—	16,796
20期(2017年1月10日)	10,141	100	17.5	637,248.21	17.4	93.2	—	17,665
21期(2017年4月7日)	10,033	0	△ 1.1	624,363.40	△ 2.0	93.3	—	19,179
22期(2017年7月7日)	10,161	400	5.3	670,034.77	7.3	93.6	—	18,542
23期(2017年10月10日)	10,376	200	4.1	724,271.12	8.1	96.5	—	17,408

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国株式市場全体の時価総額上位3,000銘柄で構成されるインデックスシリーズである「ラッセル米国株式インデックス」の一つです。時価総額上位1,000銘柄を除く2,000銘柄のうち、PBR(株価純資産倍率)が高く、成長が相対的に高いと予測される銘柄で構成されています。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円換算ベース)</small>		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第22期	(期首) 2017年4月7日	円 10,033	% —	624,363.40	% —	% 93.3	% —
	4月末	10,389	3.5	655,648.90	5.0	94.6	—
	5月末	10,340	3.1	641,147.30	2.7	94.8	—
	6月末	10,486	4.5	669,357.47	7.2	97.5	—
	(期末) 2017年7月7日	10,561	5.3	670,034.77	7.3	93.6	—
第23期	(期首) 2017年7月7日	10,161	—	670,034.77	—	93.6	—
	7月末	10,013	△1.5	669,027.44	△0.2	95.8	—
	8月末	9,796	△3.6	657,768.96	△1.8	96.5	—
	9月末	10,344	1.8	713,714.37	6.5	95.9	—
	(期末) 2017年10月10日	10,576	4.1	724,271.12	8.1	96.5	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

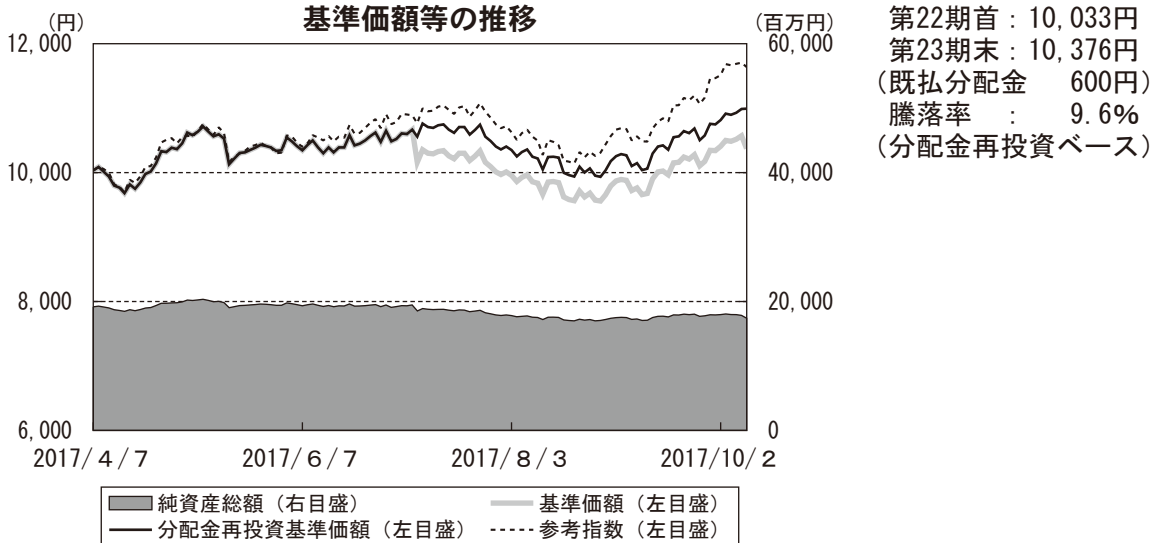
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第22期～第23期：2017/4/8～2017/10/10)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ9.6% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有していた新興成長企業株式が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

## 投資環境について

(第22期～第23期：2017/4/8～2017/10/10)

### ◎米国株式市況

- ・2017年4月には、ムニューシン財務長官が税制改革案を提出すると表明したことで法人減税への期待が高まり上昇しました。
- ・その後は、北朝鮮の地政学リスクや、白人至上主義デモ勃発後のトランプ大統領の発言を受けて政治動向への不透明感が強まり下落する局面があったものの、トランプ大統領が具体的な減税案を発表したことなどが好感され、上昇しました。

### ◎為替市況

- ・作成期首に比べ米ドルは対円で1.6%の上昇（円安・米ドル高）となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### <アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

- ・当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

### <アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ10.9%の上昇となりました。

- ・画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。
- ・組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首56銘柄から作成期末54銘柄としました。銘柄入替については、ヘルスケア関連銘柄を削減する一方、トランプ米政権による政策の恩恵から成長加速が期待される金融や、テクノロジー関連銘柄への投資を拡大しました。
- ・その結果、保有していた新興成長企業株式が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。パフォーマンスに寄与した銘柄は以下の通りです。

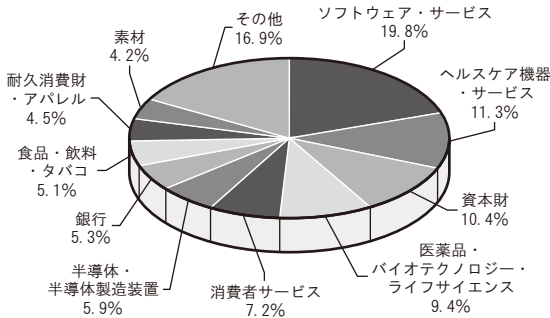
(プラス要因)

### ◎銘柄

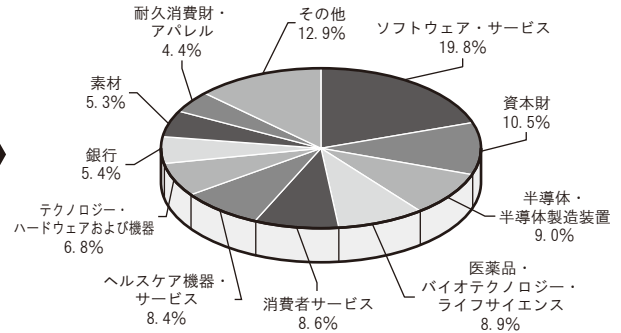
- ・LENDINGTREE INC (銀行)：良好な2017年1-3月、4-6月期決算に加え、通期業績見通しの上方修正を発表したことなどが好感され、株価が上昇しました。
- ・ALIGN TECHNOLOGY INC (ヘルスケア機器・サービス)：主要歯列矯正器具の販売が好調となり、市場予想を上回る2017年1-3月、4-6月期決算を発表したことなどが好感され、株価が上昇しました。

(ご参考)  
組入上位10業種

作成期首 (2017年4月7日)



作成期末 (2017年10月10日)



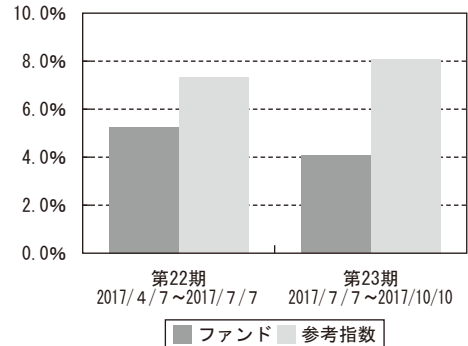
(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

(第22期～第23期：2017/4/8～2017/10/10)

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第22期	第23期
	2017年4月8日～2017年7月7日	2017年7月8日～2017年10月10日
当期分配金	400	200
(対基準価額比率)	3.788%	1.891%
当期の収益	56	200
当期の収益以外	343	—
翌期繰越分配対象額	161	376

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

#### ◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

### <アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・米連邦準備制度理事会（FRB）がバランスシートの縮小を開始することを決定し、米国景気の着実な拡大を裏付ける形となりました。雇用や所得も改善が続けていることから米国景気が全体的に上向くことが期待され、小型企業の業績も伸長すると考えています。特に、小型成長株はバリュエーション（投資価値基準）に割高感はないと考えられ上昇すると予想しています。一方、地政学リスクやトランプ政権の政策実行力といったリスク要因には引き続き注意が必要と考えています。

#### ◎今後の運用方針

- ・当ファンドでは引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。外部要因で投資家のリスク回避姿勢が強まり、ファンダメンタルズと関係なく短期的に株価が下落する局面が訪れれば、投資妙味があると考え有望銘柄の組み入れを進める方針です。
- ・引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。



○ 1万口当たりの費用明細

(2017年4月8日～2017年10月10日)

項 目	第22期～第23期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	117	1.147	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	( 73)	(0.717)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 39)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.054	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	( 5)	(0.053)	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 0)	(0.001)	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.017	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	125	1.219	
作成期中の平均基準価額は、10,228円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年4月8日～2017年10月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第22期～第23期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千口 129,140	千円 368,000	千口 1,445,641	千円 4,064,000

○株式売買比率

(2017年4月8日～2017年10月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第22期～第23期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	16,483,032千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	17,816,836千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.92	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年4月8日～2017年10月10日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第22期～第23期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 366	百万円 —	% —	百万円 4,019	百万円 631	% 15.7

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年10月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第21期末	第23期末	
	口 数	口 数	評 価 額
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千口 7,232,301	千口 5,915,801	千円 17,319,691

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2017年10月10日現在)

項 目	第23期末	
	評 価 額	比 率
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千円 17,319,691	% 94.6
コール・ローン等、その他	987,966	5.4
投資信託財産総額	18,307,657	100.0

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（17,596,272千円）の投資信託財産総額（17,830,493千円）に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=112.76円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第22期末	第23期末
	2017年7月7日現在	2017年10月10日現在
	円	円
(A) 資産	19,396,665,570	18,307,657,015
コール・ローン等	177,627,924	533,965,725
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	18,086,037,646	17,319,691,290
未収入金	1,133,000,000	454,000,000
(B) 負債	854,161,729	898,928,493
未払収益分配金	729,939,708	335,549,116
未払解約金	15,113,593	458,944,877
未払信託報酬	108,935,317	104,268,600
未払利息	311	506
その他未払費用	172,800	165,394
(C) 純資産総額(A-B)	18,542,503,841	17,408,728,522
元本	18,248,492,708	16,777,455,827
次期繰越損益金	294,011,133	631,272,695
(D) 受益権総口数	18,248,492,708口	16,777,455,827口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,161円	10,376円

○損益の状況

項 目	第22期	第23期
	2017年4月8日～ 2017年7月7日	2017年7月8日～ 2017年10月10日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 31,984	△ 27,049
受取利息	310	866
支払利息	△ 32,294	△ 27,915
(B) 有価証券売買損益	1,045,486,547	810,927,616
売買益	1,112,813,091	842,567,120
売買損	△ 67,326,544	△ 31,639,504
(C) 信託報酬等	△ 109,108,117	△ 104,433,994
(D) 当期損益金(A+B+C)	936,346,446	706,466,573
(E) 前期繰越損益金	△ 830,245,248	424,043
(F) 追加信託差損益金	917,849,643	259,931,195
(配当等相当額)	( 2,233,425)	( 13,734)
(売買損益相当額)	( 915,616,218)	( 259,917,461)
(G) 計(D+E+F)	1,023,950,841	966,821,811
(H) 収益分配金	△ 729,939,708	△ 335,549,116
次期繰越損益金(G+H)	294,011,133	631,272,695
追加信託差損益金	293,751,192	259,931,195
(配当等相当額)	( —)	( 322,797)
(売買損益相当額)	( 293,751,192)	( 259,608,398)
分配準備積立金	259,941	371,341,500

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 19,117,028,538円  
 作成期中追加設定元本額 1,712,821,733円  
 作成期中一部解約元本額 4,052,394,444円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0376円です。

②分配金の計算過程

項 目	2017年4月8日～ 2017年7月7日	2017年7月8日～ 2017年10月10日
費用控除後の配当等収益額	24,112,812円	19,541,050円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	79,055,767円	686,925,523円
収益調整金額	917,849,643円	259,931,195円
分配準備積立金額	2,932,619円	424,043円
当ファンドの分配対象収益額	1,023,950,841円	966,821,811円
1万口当たり収益分配対象額	561円	576円
1万口当たり分配金額	400円	200円
収益分配金金額	729,939,708円	335,549,116円

③「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○分配金のお知らせ

	第22期	第23期
1 万口当たり分配金 (税込み)	400円	200円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### 【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

# アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

## 《第6期》決算日2017年10月10日

〔計算期間：2016年10月8日～2017年10月10日〕

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月10日に第6期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ピクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） ラッセル2000グロース インデックス <small>（配当込み、円換算ベース）</small>		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
2期(2013年10月7日)	19,761	59.9	425,289.42	67.0	95.7	—	5,648
3期(2014年10月7日)	20,033	1.4	486,071.98	14.3	96.2	—	48,474
4期(2015年10月7日)	25,373	26.7	577,356.86	18.8	98.7	—	24,570
5期(2016年10月7日)	22,455	△11.5	542,727.56	△6.0	96.5	—	16,724
6期(2017年10月10日)	29,277	30.4	724,271.12	33.5	97.0	—	17,319

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国株式市場全体の時価総額上位3,000銘柄で構成されるインデックスシリーズである「ラッセル米国株式インデックス」の一つです。時価総額上位1,000銘柄を除く2,000銘柄のうち、PBR（株価純資産倍率）が高く、成長が相対的に高いと予測される銘柄で構成されています。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2016年10月7日	円 22,455	% —	542,727.56	% —	96.5	—
10月末	22,363	△ 0.4	515,104.30	△ 5.1	96.7	—
11月末	25,598	14.0	608,964.19	12.2	93.6	—
12月末	26,557	18.3	636,467.23	17.3	97.7	—
2017年1月末	26,239	16.9	623,380.05	14.9	93.9	—
2月末	26,921	19.9	647,317.14	19.3	93.7	—
3月末	26,967	20.1	640,699.59	18.1	94.2	—
4月末	27,387	22.0	655,648.90	20.8	94.9	—
5月末	27,310	21.6	641,147.30	18.1	95.1	—
6月末	27,749	23.6	669,357.47	23.3	97.6	—
7月末	27,587	22.9	669,027.44	23.3	96.3	—
8月末	27,039	20.4	657,768.96	21.2	97.0	—
9月末	28,611	27.4	713,714.37	31.5	96.3	—
(期 末) 2017年10月10日	29,277	30.4	724,271.12	33.5	97.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

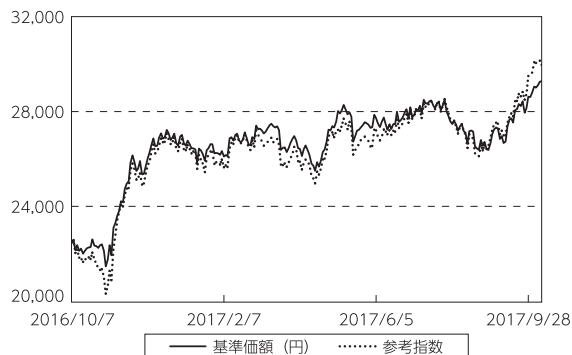
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ30.4%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・期首から2016年11月上旬にかけて、米国株式市況は、米大統領選挙への不透明感などから下落しました。同大統領選挙にてトランプ氏が勝利した後は、公約に掲げていた減税・規制緩和などの政策への期待感から2017年2月にかけて上昇しました。3月にオバマケア（米医療保険制度改革法）代替案が議会審議で難航し廃案となったことから、その他の政策実現性への懸念も高まり、下落しました。
- ・4月には、ムニューシン財務長官が税制改革案を提出すると表明したことで法人減税への期待が高まり上昇しました。その後は、北朝鮮の地政学リスクや、白人至上主義デモ勃発後のトランプ大統領の発言を受けて政治動向への不透明感が強まり下落する局面があったものの、トランプ大統領が具体的な減税案を発表したことが好感され、上昇しました。

◎為替市況

- ・期首に比べ米ドルは対円で8.7%の上昇（円安・米ドル高）となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い、期首46銘柄から期末54銘柄としました。銘柄入替については、資本財関連銘柄を削減する一方、トランプ米政権による政策の恩恵から成長加速が期待される金融、ヘルスケア関連銘柄への投資を拡大しました。
- ・その結果、保有していた新興成長企業株式が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。パフォーマンスに寄与した銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

- ・LENDINGTREE INC（銀行）：良好な2017年1－3月、4－6月期決算に加え、通期業績見通しの上方修正を発表したことなどが好感され、株価が上昇しました。
- ・ALIGN TECHNOLOGY INC（ヘルスケア機器・サービス）：取り扱いの主要歯列矯正器具の販売が好調となり、市場予想を上回る2017年1－3月、4－6月期決算を発表したことなどが好感され、株価が上昇しました。

◎今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・米連邦準備制度理事会（FRB）がバランスシートの縮小を開始することを決定し、米国景気の着実な拡大を裏付ける形となりました。雇用や所得も改善を続けていることから米国景気が全体的に上向くことが期待され、小型企業の業績も伸長すると考えています。特に、小型成長株はバリュエーション（投資価値基準）に割高感はないと考えられ上昇すると予想しています。一方、地政学リスクやトランプ政権の政策実行力といったリスク要因には引き続き注意が必要と考えています。

◎今後の運用方針

- ・当ファンドでは引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。外部要因で投資家のリスク回避姿勢が強まり、ファンダメンタルズと関係なく短期的に株価が下落する局面が訪れれば、投資妙味があると考え有望銘柄の組み入れを進める方針です。
- ・引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。



○1万口当たりの費用明細

(2016年10月8日～2017年10月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	円 37 (36) ( 1 )	% 0.138 (0.135) (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	1 ( 1 ) ( 0 )	0.003 (0.003) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	7 ( 7 ) ( 0 )	0.025 (0.025) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	45	0.166	
期中の平均基準価額は、26,694円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年10月8日～2017年10月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 33,284 ( 460)	千アメリカドル 162,374 ( - )	百株 40,922 ( 15)	千アメリカドル 197,673 ( 78)

(注) 金額は受渡金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	45	2,289	45	2,156
	CUBESMART	—	—	36	943
	小計	45	2,289	81	3,100

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2016年10月8日～2017年10月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	40,326,518千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,435,457千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.31

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年10月8日～2017年10月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 666	% 28.9		百万円 829	% 12.7	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年10月10日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ALASKA AIR GROUP INC	—	198	1,595	179,889	運輸
HASBRO INC	—	183	1,776	200,356	耐久消費財・アパレル
WENDY'S CO/THE	—	749	1,163	131,147	消費者サービス
EAGLE MATERIALS INC	338	—	—	—	素材
ADVISORY BOARD CO/THE	270	—	—	—	商業・専門サービス
LIGAND PHARMACEUTICALS	529	410	5,846	659,289	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	293	139	2,631	296,734	ヘルスケア機器・サービス
LITTELFUSE INC	336	219	4,454	502,331	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EAST WEST BANCORP INC	—	441	2,643	298,074	銀行
MARKETAXESS HOLDINGS INC	80	104	1,975	222,758	各種金融
TRIMBLE INC	—	558	2,267	255,667	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EURONET WORLDWIDE INC	860	565	5,605	632,067	ソフトウェア・サービス
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES	—	403	3,380	381,215	半導体・半導体製造装置
ALKERMES PLC	—	649	3,332	375,793	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRUNSWICK CORP	—	490	2,809	316,753	耐久消費財・アパレル
VIAVI SOLUTIONS INC	—	2,117	2,022	228,046	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
POPEYES LOUISIANA KITCHEN IN	285	—	—	—	消費者サービス
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	263	111	2,155	243,092	ソフトウェア・サービス
INTEGRA LIFESCIENCES HOLDING	422	307	1,521	171,615	ヘルスケア機器・サービス
WEBMD HEALTH CORP	406	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	698	387	4,213	475,097	半導体・半導体製造装置
WEX INC	—	164	1,943	219,178	ソフトウェア・サービス
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A	2,231	—	—	—	資本財
LULULEMON ATHLETICA INC	—	318	1,974	222,697	耐久消費財・アパレル
CAVIUM INC	768	349	2,403	271,025	半導体・半導体製造装置
LENDINGTREE INC	290	105	2,703	304,847	銀行
SNYDERS-LANCE INC	1,637	—	—	—	食品・飲料・タバコ
JACK IN THE BOX INC	268	—	—	—	消費者サービス
LOGMEIN INC	886	401	4,702	530,242	ソフトウェア・サービス
HEXCEL CORP	1,264	460	2,736	308,515	資本財
DUNKIN' BRANDS GROUP INC	—	298	1,642	185,185	消費者サービス
FORTUNE BRANDS HOME & SECURI	—	364	2,402	270,894	資本財
DEXCOM INC	288	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MIDDLEBY CORP	133	73	920	103,827	資本財
HEICO CORP-CLASS A	1,108	378	2,890	325,972	資本財
INTERXION HOLDING NV	205	657	3,391	382,444	ソフトウェア・サービス
IMAX CORP	1,289	—	—	—	メディア
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	—	117	1,915	216,047	資本財
CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	—	2,214	3,439	387,865	半導体・半導体製造装置
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	295	402	3,789	427,327	ヘルスケア機器・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	156	242	2,420	272,940	エネルギー
KNOLL INC	1,267	—	—	—	商業・専門サービス
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	1,604	—	—	—	商業・専門サービス
AXALTA COATING SYSTEMS LTD	—	265	787	88,821	素材
CHEMOURS CO/THE	—	360	1,978	223,090	素材
PAYCOM SOFTWARE INC	1,180	381	2,980	336,117	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	当 期		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
TRANSUNION	359	215	1,070	120,683		商業・専門サービス
GODADDY INC - CLASS A	1,619	658	2,904	327,537		ソフトウェア・サービス
STERIS PLC	370	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	547	629	3,860	435,311		消費者サービス
PINNACLE FOODS INC	934	783	4,404	496,631		食品・飲料・タバコ
BLACK KNIGHT FINANCIAL-CL A	998	—	—	—		ソフトウェア・サービス
GRAPHIC PACKAGING HOLDING CO	3,357	—	—	—		素材
DAVE & BUSTER'S ENTERTAINMEN	798	—	—	—		消費者サービス
VISTEON CORP	461	200	2,505	282,464		自動車・自動車部品
VAIL RESORTS INC	191	165	3,593	405,165		消費者サービス
GCP APPLIED TECHNOLOGIES	923	729	2,303	259,758		素材
HEALTHQUITY INC	535	473	2,432	274,283		ヘルスケア機器・サービス
WESTERN ALLIANCE BANCORP	621	504	2,681	302,347		銀行
FIVE BELOW	535	412	2,324	262,098		小売
INPHI CORP	262	—	—	—		半導体・半導体製造装置
EAGLE PHARMACEUTICALS INC	393	719	4,012	452,458		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	—	433	2,879	324,716		素材
HILTON GRAND VACATIONS INC	—	636	2,503	282,250		消費者サービス
HERC HOLDINGS INC	—	492	2,484	280,120		資本財
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	—	355	2,065	232,900		ヘルスケア機器・サービス
XPO LOGISTICS INC	—	442	2,971	335,075		運輸
COLFAX CORP	—	558	2,363	266,514		資本財
COHERENT INC	—	56	1,386	156,381		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BLACK KNIGHT INC	—	1,315	5,815	655,733		ソフトウェア・サービス
合 計	株数・金額	32,571	25,377	148,983	16,799,406	
	銘柄数<比率>	45	54	—	<97.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## 外国投資信託証券

2017年10月10日現在の組入れはございません。

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口 数	
(アメリカ)			千口
CUBESMART			36
合 計		口 数	36
	銘柄	柄 数	1

○投資信託財産の構成

(2017年10月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 16,799,406	% 94.2
コール・ローン等、その他	1,031,087	5.8
投資信託財産総額	17,830,493	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (17,596,272千円) の投資信託財産総額 (17,830,493千円) に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.76円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年10月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	18,280,366,133 円
コール・ローン等	534,950,318
株式(評価額)	16,799,406,788
未収入金	939,206,516
未収配当金	6,802,511
(B) 負債	960,761,160
未払金	506,760,993
未払解約金	454,000,000
未払利息	167
(C) 純資産総額(A-B)	17,319,604,973
元本	5,915,801,240
次期繰越損益金	11,403,803,733
(D) 受益権総口数	5,915,801,240口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,277円

<注記事項>

- ①期首元本額 7,448,205,856円  
 期中追加設定元本額 955,715,590円  
 期中一部解約元本額 2,488,120,206円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2.9277円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 5,915,801,240円

○損益の状況 (2016年10月8日~2017年10月10日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	104,386,742 円
受取配当金	101,614,385
受取利息	2,492,889
その他収益金	362,927
支払利息	△ 83,459
(B) 有価証券売買損益	4,598,100,116
売買益	5,775,304,804
売買損	△ 1,177,204,688
(C) 保管費用等	△ 4,647,712
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,697,839,146
(E) 前期繰越損益金	9,276,559,971
(F) 追加信託差損益金	1,615,284,410
(G) 解約差損益金	△ 4,185,879,794
(H) 計(D+E+F+G)	11,403,803,733
次期繰越損益金(H)	11,403,803,733

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。